

会長ごあいさつ

いつわ会 会長 水上 由美子



会員の皆様、お元気でお過ごしでしょうか？
いつわ会は、保健師、助産師、看護師（准看護師）、管理栄養士（栄養士）、歯科衛生士の5つの職種で構成されており、県内200名以上の会員がおります。会費のない会ですが、専門職としての人と人とのつながりで、会員の輪が確実に広がっていることを、大変うれしく思っております。

令和元年7月2日、全体研修会を開催し、会場いっぱい参加者にお集まり頂くことができました。詳細は、この号でお知らせいたしますが、とても有意義な研修会にすることができました。

特定健診・特定保健指導受診率等向上対策事業は、本年度も17保険者から、いつわ会への依頼があり、電話による受診勧奨の活動が既に始まり、成果を上げております。また、救護や高齢者地域サロンへの協力等も市町村からの要請がすでに届いております。

いつわ会の役員会では、会員の皆様が、地域でご活躍いただけることを願い、全体研修会に引き続き、本年度のブロック研修会を計画いたしました。専門職で培ってきたスキルを活かしていただくために、是非、研修会等にご参加いただき、交流を深めながらお楽しみいただければと思います。周りの友人の方にもお声がけいただき、大勢の方々からご参加いただければ幸いです。

山形県国民健康保険団体連合会のご指導と、いつわ会役員の皆様の積極的なご支援をいただき、令和元年度から2年間、いつわ会会長を務めさせていただくことになりました。

会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和元年度事業計画

事業名	日 時
役員会	第1回 平成31年4月22日 第2回 令和 元年6月 4日 第3回 令和 2年1月 予定
健康まつり等への支援	随時
特定健診・特定保健指導受診率等向上対策事業	令和元年5月～ 令和 2年2月予定
会報発行	2回発行予定(8月、3月)
活動状況アンケート調査	令和2年2月予定
いつわ会研修会	令和元年7月2日
地区ブロック研修会	6ページ参照
救護	随時
高齢者地域サロン	随時
東北地方在宅保健師等会連絡会議(宮城県開催)	令和元年12月5日～ 12月6日
都道府県在宅保健師等会連絡会議	令和2年1月下旬予定

令和元年度いつわ会役員



前列左から 今野幹事 鈴木副会長 水上会長
五十嵐幹事 武田幹事

後列左から 齊藤幹事 阿部幹事 飯田幹事
佐藤幹事 井上幹事 山田常任幹事
都合により欠席 小山幹事

令和元年度 いつわ会研修会

日時 令和元年7月2日(火)

場所 山形市山交ビル7階中ホール

今年度の「いつわ会研修会」は、69人
(会員58人・会員以外11人)の参加を得
て開催されました。



開会の挨拶をする水上会長と国保連
合会の雨谷事務局長

研修会日程

10:30 開会

あいさつ

10:35 講演

「笑いと健康

～笑って生活習慣病・認知症予防～」

講師 福島県立医科大学医学部疫学講座

主任教授 大平 哲也 氏

13:00 講義と実技

「誤嚥性肺炎・低栄養予防のための
口腔ケア」

講師 山形県歯科衛生士会

会長 小野 淑子 氏

14:30 情報提供

「国保保健事業をとりまく最新の動向」

講師 山形県国民健康保険団体連合会

事業課保健事業係

主任 後藤 めぐみ 氏

15:00 閉会

研修会の内容から

講演

「笑いと健康

～笑って生活習慣病・認知症予防～」



福島県立医科大学

医学部疫学講座

主任教授 大平 哲也 氏

【講演 概要】

- 笑いの定義、声をださないと効果減
- 笑いが身体に与える影響
- 笑いの効用とメカニズム
- 生活の中に笑いを取り込む

参加者アンケートから

- ・笑いとは何か、笑いが身体に与える影響を楽しく学べた。
- ・認知症予防に笑いが効果的であるということであらためて確認できました。日々の生活の中でどうやって笑いを取り入れていくか実践的でよかったです。
- ・笑いヨガ体操だけ知っていたが、くわしい説明があるとさらに良くわかりとてもおもしろい講演でした。
- ・大変わかりやすく楽しく聞いていました。他の人にも伝えたいと思います。ストレス解消しました。
- ・笑いが認知症や疾病予防に効果があること、とてもわかりやすかった。楽しい講演でした。
- ・久しぶりに大笑いしました。統計によるお話しで納得しながらお聞きしました。



講義と実技

「誤嚥性肺炎・低栄養予防のための口腔ケア」



山形県歯科衛生士会
会長 小野 淑子 氏

【講義と実技 概要】

- 日本の口腔ケアは後進国
- 歯周病が全身に与える影響
- オーラルフレイル予防
- 口腔機能低下症

参加者アンケートから

- ・ムーカス、パタカラ、フレイル聞きなれない言葉、勉強になりました。会長さんの庶民的なあたたかい人柄とても聞きやすかったです。
- ・オーラルフレイルについて学ぶ事ができました。医療保険新規に口腔機能低下症のあることを知りました。
- ・新診断名がもっと世間に広まってきたらお口の健康につながるんじゃないかと思いました。
- ・オーラルフレイルの気づきに、舌の力から…ということにすごくびっくりしました。パタカラがんばります。
- ・実技をしていただくとより理解ができました。オーラルフレイルと滑舌、声を出して元気に生活していきたいと思います。
- ・口腔ケア、時々地域でも聞く機会がありましたが、口腔機能低下症、口腔機能精密検査、

興味深く聞くことが出来ました。

- ・歯科は実はからだと大いに関係があることを実感しました。

情報提供

「国保保健事業をとりまく最新の動向」



山形県国民健康保険団体
連合会事業課保健事業係
主任 後藤 めぐみ 氏

【情報提供 概要】

- 国保の構造的な課題と国保改革について
- 保険者機能強化について
- 財政支援について
- 高齢者の保健事業について

参加者アンケートから

- ・最近の動向が詳しく聞けてよかったです。
- ・わかりやすかったです。できるところは協力していきたい。
- ・詳しい資料、示してくださりありがとうございました。
- ・事業は難しい内容でしたが、流れとか取組が少しイメージできました。課題は具体的な内容がありわかりやすかったです。
- ・国保運営など役割がいろいろ変化していることが理解できたが、難しい事が多く少しずつ勉強していきたい。国保、後期データ共有できることは良い事だと思います。



平成30年度「いつわ会会員活動アンケート」集計結果 (抜粋)

調査期間/平成31年2月から3月 配布数/230 回答数/159 回収率/69.1%

1 平成30年度に行った保健活動内容(複数回答)

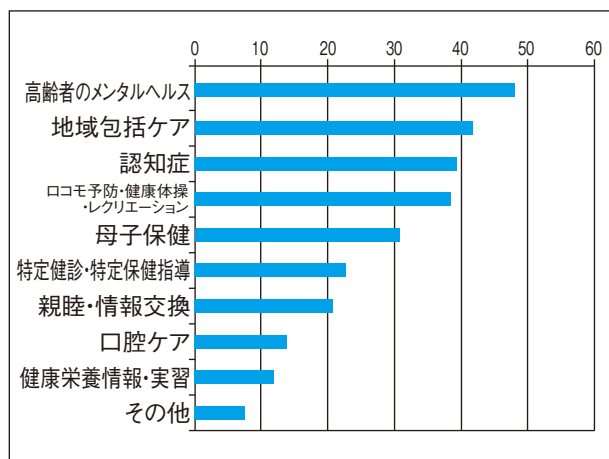
市町村保健事業関係 3,893回/年 88人

- 1位 乳幼児健診・母子歯科事業など(45人)
- 2位 介護保険関係[予防・調査・認定審査](35人)
- 3位 特定健診・特定保健指導(27人)
- その他 健康相談、栄養相談

その他(地域・施設) 3,325回/年 87人

- 1位 地域での支援・ボランティア(49人)
- 2位 施設での支援・ボランティア(32人)
- 3位 各種地域の委員(22人)
- その他 事業所での保健指導、避難者支援

2 全体研修会の希望内容について(複数回答)



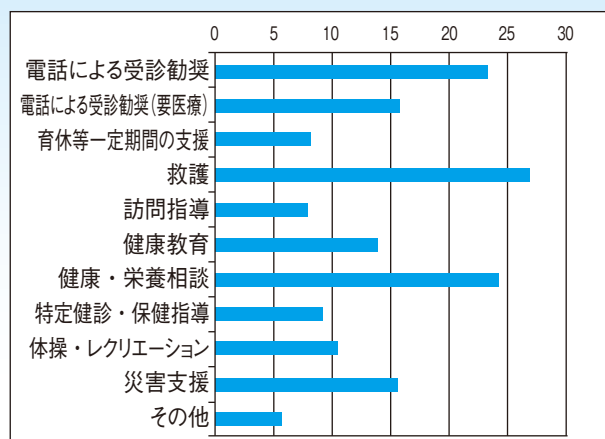
「高齢者のメンタルヘルス」の希望が一番多く、次に「地域包括ケア」、「認知症」「ロコモ予防等」と続いています。

3 市町村等へ支援協力について

159名のうち、支援協力できる59名

- 1位 救護 (27人)
- 2位 健康・栄養相談 (24人)
- 3位 電話による受診勧奨(23人)

支援協力できると答えた53名の項目内訳(複数回答)のグラフです。



■ アンケートの自由記載欄から ■

★最新の保健情報を提供していただき、現場への従事のコツや協力するにあたり、大きな力になりました。国保の疾病統計には、いつわ会ならではの情報と感謝しております。
(庄司 恵美さん)

★現場から遠ざかると知識と技術がつかなくなり、ますます自信がなくなってきました。そのため研修会参加が必要なのですが、都合もつけられず参加できていません。今の力量にあった範囲内で活動に協力できればと思っています。

(藤江 千賀子さん)

★80歳を過ぎましたが、幸い健康に恵まれ、地域のいきいきサロンや認知症カフェのボランティアとしてお手伝いをしています。人生100年時代となり、専門職として資格を活かせる喜びをかみしめています。

(荒井 幸子さん)

★青森県より転入してまいりました。青森と違い多くの職種の方で活動している会なので多くの情報が得られると楽しみにしております。

(村林 裕子さん)

御質問から

Qいつわ会の活動、例えば救護の場に行く際の行き来にもし事故にあったら…。保険・費用は自分持ちになるのでしょうか。

Aいつわ会としての協力・支援活動について傷害保険に加入しております。

支援事業紹介コーナー

令和元年度特定健診・特定保健指導受診率等向上対策事業

国保連合会は、県内の17保険者と協力し、特定健診受診率を向上させるための電話による支援事業を行っております。

いつわ会会員がこの事業に協力し、市町村役場庁舎等で電話勧奨を行っております。

本人や家族に受診の大切さを訴えております。

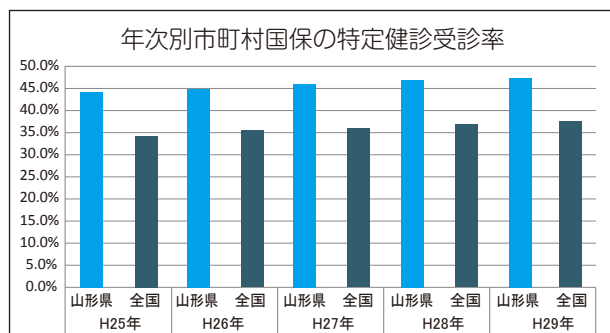
●実施保険者●

米沢市 村山市 長井市 東根市
山辺町 中山町 河北町 西川町
朝日町 大江町 大石田町 舟形町
高畠町 川西町 飯豊町 遊佐町
最上地区広域連合

山形県市町村の 特定健診・特定保健指導の状況

平成20年度より特定健康診査（以下「特定健診」という）が開始され、国の定める第三期特定健診等実施計画では、平成30年度以降の市町村国保の特定健診受診率目標値は60%、保健指導実施率は60%です。

平成29年度の山形県市町村国保保険者にかかる特定健診受診率は47.0%、特定保健指導実施率は40.6%であり、全国的には上位に位置していますが、今後も目標に向け取り組みが必要です。



Topix

トピックス

改正健保法等が成立

去る5月15日、「医療保険制度の適正かつ効率的な運営を図るための健康保険法等一部改正法案」が参院本会議で可決、成立しました。

改正の内容のひとつである「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に向けて、今秋、厚生労働省はガイドラインを発出する予定となっています。「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」に関する背景と今後の動きは以下のとおり。

① 現状と課題

- ・75歳を境に医療保険制度が異なり、継続した保健指導が受けられていない。
- ・介護保険による介護予防と医療保険におけるフレイル対策がそれぞれに実施されている。

② 改正のねらい

- ・高齢者の保健事業を効果的かつ効率的で、きめ細かなものとするため、後期高齢者広域連合が、高齢者の保健事業を市町村に委託できることを規定し、委託を受けた市町村が、高齢者の保健事業を国民健康保険の保健事業や介護保険の地域支援事業と一体的に実施するための枠組みを設ける。

③ 今後の動き

- ・令和2年4月から実施可能となるので、具体的な連携・協働に向けて各市町村で検討されていく。

④ いつわ会の関わり

- ・各市町村で事業展開を行う上で、マンパワーが不足している場合、いつわ会に対して支援の要請があることが予想される。
- ・支援対応の人材育成として従事者研修についても検討していく。

市町村保健事業担当者の皆さんへ！

いつわ会では、健康・栄養相談、訪問指導、その他の保健事業に保健活動者を派遣しています。健康イベント等の健康相談、救護等に依頼してみませんか？

お問い合わせは、下記まで。

山形県国民健康保険団体連合会

事業課 保健事業係

TEL 0237-87-8002 FAX 0237-83-3353



令和元年度ブロック研修会予告

会員の親睦と交流を図りましょう

★ 庄内ブロック

10月2日(水) 10時～14時30分

場所／鶴岡市総合保健福祉センター『にこ♥ふる』

内容／○講演「唾液がん検査の研究・開発について」(仮題)

講師：(株)サリバテック

先端科学技術博士 森 雅代 氏

○情報交換等 「いつわ会活動について」

○講義「レセプトから見た庄内地区高齢者の骨折の状況について」(仮題)

講師：山形県国民健康保険団体連合会

○実技「転倒予防のためのヨガ」(仮題)

講師：ヨガインストラクター

五十嵐 まゆみ 氏

★ 置賜ブロック

10月下旬又は11月上旬(予定)

場所／未定(置賜地域)

内容／○講義と実技「誰でもできる健康体操」(仮題)

○講演「在宅での看取りについて考える」(仮題)

★ 最上ブロック

10月17日(木) 10時～15時

場所／ゆめりあ(新庄市)

内容／○実技「誰でも出来る健康体操」

～脳トレ・筋トレ・ストレッチ～

講師：NPO法人アピラ

介護予防指導員 田中 玲 氏

○講義「最上地域の最近の医療状況」(仮題)

講師：山形県国民健康保険団体連合会

○講演「糖尿病療養指導の最前線」(仮題)

講師：医療法人 小内医院

院長 小内 裕 氏

★ 村山ブロック

11月12日(火) 10時30分～14時30分

場所／東根市タントクルセンター

内容／○講演「緩和ケア～外来・入院・在宅～」(仮題)

講師：山形県立河北病院

緩和ケア 認定看護師 永井 晶子 氏

○実技「いつまでも若々しい頭と体のために」

(シナプソロジー、リズムエクササイズ・介護予防体操・脳活性化プログラム等)

講師：フリースポーツインストラクター

瀬戸 綾子 氏

計画が決定次第、地区毎、詳しく通知いたします。他ブロックへの参加も可能です。御希望の方は、事務局まで申し込み下さい。(連絡先下記参照)

令和元年7月1日現在会員数

職種別	村山	最上	置賜	庄内	合計
保健師	38	19	14	18	89
助産師	9	1	0	2	12
看護師	16	10	8	31	65
准看護師	3	3	3	1	10
管理栄養士	10	4	9	3	26
栄養士	2	0	1	0	3
歯科衛生士	11	3	7	0	21
合計	89	40	42	55	226

年代別

年齢階層別	人数
40歳未満	0
40～49歳	7
50～59歳	22
60～69歳	118
70歳以上	79
計	226

会員募集

山形県在宅保健活動者連絡協議会いつわ会では、会員を募集しています。

保健師、助産師、看護師、准看護師、管理栄養士、栄養士、歯科衛生士、その他保健活動に活かせる資格をお持ちの方で「現役を引退したけど、今までの経験と知識を活かしたい」、「今は家にいるけど知識や資格を役立てたい」という方。御存知の方がいらっしゃる際は、是非、御紹介ください。

事務局

〒991-0041

寒河江市大字寒河江字久保6番地

国保会館内

山形県国民健康保険団体連合会

事業課保健事業係

TEL0237-87-8002 FAX0237-83-3353

印刷 コロニー印刷